



入力方向

別添様式調第2号

秘
農 林 水 産 省

統計法に基づく基幹統計
漁 業 セ ン サ ス

様式調第2号

2013年漁業センサス

海面漁業調査

漁業経営体調査票Ⅱ（案） （団体経営体用）

平成25年11月1日調査



政府統計

統計法に基づく国の
統計調査です。調査
票情報の秘密の保護
に万全を期します。

この調査票は、統計以外の目的（税金の徴収等）に使用することはありません。

〔記入上の注意〕

- 1 記入に当たっては、「漁業経営体調査票Ⅱ（団体経営体用）」の記入の仕方をよく読んでから、**黒の鉛筆又はシャープペンシルを使用し、間違えた場合は消しゴムできれいに消してください。**

★数字は枠からはみ出さないように記入してください。

★○印は点線に沿って記入してください。

記入例

0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

記入例

①

- 2 調査票の内容については、本年（平成25年）の**11月1日現在**で記入する箇所と、過去1年間で記入する箇所があります。過去1年間の場合は、**平成24年11月1日から平成25年10月31日までの1年間について記入**してください。

【統計調査員】 氏 名： 電話番号：	月 日（ ） 午前・午後 時ごろに 調査票の回収に伺いますので、 それまでに該当する箇所の記入 をお願いします。
---	---

《市町村連絡先》

〔事務処理欄〕

区分コード

大海区	都府県 (振興局)	市区町村	漁業地区	調査区	漁業集落	対象番号
：	：	：	：	：	：	：

市区町村名

漁業地区名

漁業集落名

代表者氏名

経営組織コード

- 3：会社
4：漁業協同組合
5：漁業生産組合
6：共同経営
7：その他

	「会社」の方は…………… 2～8 ページを記入してください →
	「共同経営」の方は…………… 2～7 ページを記入してください →
	「漁業協同組合」「漁業生産組合」「その他」… 3～7 ページを記入してください →

会社の方が記入してください

会-I 事業所の概要

1 本所・支所の区分と会社の種類

それぞれ当てはまる番号を一つ○で囲んでください。

〔特例有限会社（旧制度の有限会社を含む。）は、株式会社に含みます。〕

	本所・支所の区分			会社の種類	
	単独事業所	本所・本社	支所・支社	株式	その他
801	①	②	③	①	②

2 11月1日現在の従業者数

漁業と漁業以外も含めたすべての従業者数を記入してください。

〔本所・本社の場合は、支社・支所を含めた従業者数ではなく、本所・本社のみので従業者数を記入してください。〕

802 (人)

:	:	:	:
---	---	---	---

数字は、算用数字で1マスに1字ずつ右に詰めて記入してください。

次のページへ

共-I 共同経営について

1 出資金

現物出資を除く出資金について、当てはまる番号を一つ○で囲んでください。

現物出資のみ又は出資金なし	10万円未満	10万円～30万円未満	30万円～50万円未満	50万円～100万円未満	100万円～200万円未満	200万円～500万円未満	500万円～1,000万円未満	1,000万円～3,000万円未満	3,000万円以上
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
831	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨

2 出資者の人数

出資金を出資した人と現物出資をした人の合計の人数を記入してください。

832 (人)

:	:	:	:
---	---	---	---

数字は、算用数字で1マスに1字ずつ右に詰めて記入してください。

現物出資とは、漁船や漁網などのもちよりをいいます。

次のページへ

共同経営の方が記入してください

I 直接行った漁業の従事者

1 海上作業の従事者数

(1) 11月1日現在の海上作業の従事者数を記入してください。

(人)

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
	計 (②+⑦)	日本人 (③+④+⑤)	居住地			うち、過去1年以内に漁業を始めた人 (新規就業者)	外国人
			同市町村	その他の県内	県外		
201	: : : :	: : : :	: : : :	: : : :	: : : :	: : : :	: : : :

過去1年以内に漁業を始めた人(新規就業者)とは、調査期日前1年間に、漁業で恒常的な収入を得ることを目的に主として漁業に従事した者で、以下のいずれかに該当する者です。

- ・ 新たに漁業を始めた者（過去に漁業に従事していて、再び漁業を始めた者を含む。）
- ・ 他の仕事が主であったが、漁業が主となった者（他の産業に従事等）
- ・ 普段の状態が仕事を主としていなかったが、漁業が主になった者（学生等）

(2) ②の日本人のうち、過去1年間（平成24年11月1日～平成25年10月31日）に30日以上海上作業を行った人数を記入してください。

(人)

		海上作業を行った人数		うち、居住地が同一市町村	
		男	女	男	女
211	計	: : : :	: : : :	: : : :	: : : :
212	15～19歳	: : : :	: : : :	: : : :	: : : :
213	20～24歳	: : : :	: : : :	: : : :	: : : :
214	25～29歳	: : : :	: : : :	: : : :	: : : :
215	30～34歳	: : : :	: : : :	: : : :	: : : :
216	35～39歳	: : : :	: : : :	: : : :	: : : :
217	40～44歳	: : : :	: : : :	: : : :	: : : :
218	45～49歳	: : : :	: : : :	: : : :	: : : :
219	50～54歳	: : : :	: : : :	: : : :	: : : :
220	55～59歳	: : : :	: : : :	: : : :	: : : :
221	60～64歳	: : : :	: : : :	: : : :	: : : :
222	65～69歳	: : : :	: : : :	: : : :	: : : :
223	70～74歳	: : : :	: : : :	: : : :	: : : :
224	75歳以上	: : : :	: : : :	: : : :	: : : :

2 陸上作業の従事者数

過去1年間の漁業の陸上作業について、最盛期の従事者数を記入してください。

(人)

231	計	: : : :
232	男	: : : :
233	女	: : : :



入力方向



Ⅱ 漁船

漁船を使用していない場合は次のページへ進んでください。

1 過去1年間に漁業に使用した漁船

当てはまる番号をすべて○で囲んでください。
(借りた漁船を含みます。)

漁船 非使用	動力漁船	船外機付 漁船	無動力 漁船
301	①	①	①

2 無動力漁船と船外機付漁船の隻数

漁業に使用した漁船のうち、11月1日現在
で保有している隻数を記入してください。
(借りている漁船は含み、貸している漁船は
含みません。)

無動力 漁船	船外機付 漁船
302	303

(隻)

1台の船外機を
複数の無動力漁船
に付けて使用した
場合は、1隻を船
外機付漁船とし、
他は無動力漁船と
してください。

3 動力漁船

【動力漁船についてのみ記入】

平成25年11月1日現在において所有、借り入れに
関係なく、漁業経営体で管理運営している漁船に
ついては、「保有している」に○印を付けてくだ
さい。

①	②	③	④
過去1年間に使用した動力漁船 (借りた漁船を含みます。)	11月1日現在 の保有の有無	過去1年間の 出漁日数	販売金額が 最も多かった 漁業種類
総トン数 (小数第1位まで記入し、小数第2位 を切り捨ててください。)	保有している 保有していない		
小数点 万 千 百 十 (トン)	いずれかに ○ 印	(日)	全国漁業種類 番号を記入
401	① ②	③ ④ ⑤	⑥ ⑦ ⑧
402	① ②	③ ④ ⑤	⑥ ⑦ ⑧
403	① ②	③ ④ ⑤	⑥ ⑦ ⑧
404	① ②	③ ④ ⑤	⑥ ⑦ ⑧
405	① ②	③ ④ ⑤	⑥ ⑦ ⑧
406	① ②	③ ④ ⑤	⑥ ⑦ ⑧
407	① ②	③ ④ ⑤	⑥ ⑦ ⑧
408	① ②	③ ④ ⑤	⑥ ⑦ ⑧
409	① ②	③ ④ ⑤	⑥ ⑦ ⑧
410	① ②	③ ④ ⑤	⑥ ⑦ ⑧

借り
ている
漁船
は含
みま
せん。
貸し
て

出漁日数の数え方

- ・ 1日のうちに2回以上出漁しても1日と数えます。
- ・ 2夜以上にわたる場合は、出港日から入港日までの日数とします。
- ・ なお、遊漁船業は含みません。

5ページの全国漁業種類番
号で当てはまる番号を記入し
てください。

Ⅲ 漁業経営について

- 1 過去1年間に行った、すべての漁業種類を○で囲んでください。
そのうち、販売金額が最も多かったものの一つを○で囲んでください。

【網漁業】

【はえ縄、釣、その他漁業】

【海面養殖（種苗養殖含む）】

全国漁業種類番号		べてに○印	営んだものす	販売金額一位のものに○印	全国漁業種類番号		べてに○印	営んだものす	販売金額一位のものに○印	全国漁業種類番号		べてに○印	営んだものす	販売金額一位のものに○印
101	底びき網	1	1	1	120	遠洋まぐろはえ縄	1	20	136	ぎんざけ養殖	1	36		
102	以西底びき網	1	2	2	121	近海まぐろはえ縄	1	21	137	ぶり類養殖	1	37		
103	沖合底びき網1 そうび	1	3	3	122	沿岸まぐろはえ縄	1	22	138	類 まだい養殖	1	38		
104	沖合底びき網2 そうび	1	4	4	123	その他のはえ縄	1	23	139	養 ひらめ養殖	1	39		
105	小型底びき網	1	5	5	124	遠洋かつお一本釣	1	24	140	殖 まぐろ類養殖	1	40		
106	船びき網	1	6	6	125	近海かつお一本釣	1	25	141	その他の魚類養殖	1	41		
107	大 1 そうまき遠洋かつお・まぐろ	1	7	7	126	沿岸かつお一本釣	1	26	142	ほたてがい養殖	1	42		
108	中 1 そうまき近海かつお・まぐろ	1	8	8	127	遠洋いか釣	1	27	143	かき類養殖	1	43		
109	ま 1 そうまきその他	1	9	9	128	近海いか釣	1	28	144	その他の貝類養殖	1	44		
110	き 2 そうまき	1	10	10	129	沿岸いか釣	1	29	145	くるまえば養殖	1	45		
111	網 中・小型まき網	1	11	11	130	ひき縄釣	1	30	146	ほや類養殖	1	46		
112	刺 さけ・ます流し網	1	12	12	131	その他の釣	1	31	147	その他の水産動物類養殖	1	47		
113	網 かじき等流し網	1	13	13	132	小型捕鯨	1	32	148	こんぶ類養殖	1	48		
114	その他の刺網	1	14	14	133	潜水器漁業	1	33	149	わかめ類養殖	1	49		
115	さんま棒受網	1	15	15	134	採貝・採藻	1	34	150	のり類養殖	1	50		
116	大型定置網	1	16	16	135	その他の漁業	1	35	151	その他の海藻類養殖	1	51		
117	さけ定置網	1	17	17					152	真珠養殖	1	52		
118	小型定置網	1	18	18					153	真珠母貝養殖	1	53		
119	その他の網漁業	1	19	19										

4 ページのⅡの3 動力漁船の全国漁業種類番号を記載する項目については、全国漁業種類番号を使用してください。

(3) **かき類養殖**

当てはまる養殖方法に記入してください。

ア いかだ垂下式、簡易垂下式

イ はえ縄

ウ 地まき式、そだひび式

台数と1台の平均面積を記入
してください。 万 千 百 十 (台)

幹縄（海面に水平に張って垂下連を支える縄（ロープ））の長さを記入してください。

養殖している養殖場の面積を記入してください。

531 台 数

:	:	:	:	:	:	:	:
---	---	---	---	---	---	---	---

万 千 百 十 (m²)

万 千 百 十 (m)

万 千 百 十 (m²)

532 平均面積

:	:	:	:	:	:	:	:
---	---	---	---	---	---	---	---

533

:	:	:	:	:	:	:	:
---	---	---	---	---	---	---	---

534

:	:	:	:	:	:	:	:
---	---	---	---	---	---	---	---

(4) **わかめ類養殖**

幹縄（海面に水平に張って垂下連を支える縄（ロープ））の長さを記入してください。

万 千 百 十 (m)

541

:	:	:	:	:	:	:	:
---	---	---	---	---	---	---	---

(5) **のり類養殖**

施設の面積を平方メートル単位で記入してください。

万 千 百 十 (m²)

551

:	:	:	:	:	:	:	:
---	---	---	---	---	---	---	---

（養殖施設の面積には潮通し、船通しは含めません。
面積は、真上からみた養殖施設の面積とし、何枚重ね張りしても1枚の網ひびの面積としてください。）

(6) **真珠養殖**

いかだ台数を記入してください。
（かご100つりを1台としてください。）

万 千 百 十 (台)

561

:	:	:	:	:	:	:	:
---	---	---	---	---	---	---	---

(7) **真珠母貝養殖**

いかだ台数を記入してください。
（かご100つりを1台としてください。）

万 千 百 十 (台)

571

:	:	:	:	:	:	:	:
---	---	---	---	---	---	---	---

4 過去1年間の漁獲物・収穫物の販売金額（消費税を含む）について、当てはまる番号を一つ〇で囲んでください。

養殖を行っていない場合は、「うち海面養殖」の販売金額なしに〇印を付けてください。

販売金額なし	100万円未満	100万円～300万円未満	300万円～500万円未満	500万円～800万円未満	800万円～1,000万円未満	1,000万円～1,500万円未満	1,500万円～2,000万円未満	2,000万円～5,000万円未満	5,000万円～1億円未満	1億円～2億円未満	2億円～5億円未満	5億円～10億円未満	10億円以上
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14

581	販売金額	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
582	うち、海面養殖	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14

5 過去1年間のすべての漁獲物・収穫物の出荷先を〇で囲んでください。
そのうち、出荷額の最も多かった出荷先一つを〇で囲んでください。

場又は荷さばき所	漁業協同組合以外	流通業者・加工業者	小売業者	生協	直売所	自家販売	その他
591	1	1	1	1	1	1	1
592	1	2	3	4	5	6	7

「会社」以外の方の調査は以上で終わりですが、記入者名と連絡先について、次頁に記入願います。

2 ページの本所・支所の区分が「本所・本社」及び「単独事業所」の場合に記入してください。

会-Ⅱ 支所・支社も含めた会社全体について

1 支所・支社も含めた会社全体の従業者数

万 千 百 十 (人)

803	計	:	:	:	:	:	:
804	常時従業者	:	:	:	:	:	:
805	そ の 他	:	:	:	:	:	:

2 資本金

当てはまる番号を一つ○で囲んでください。

(株式会社については払込済み資本金の金額、その他については出資金の金額で当てはまる番号を○で囲んでください。)

100	100	200	500	1,000	3,000	5,000	1	10
万円	万円	万円	万円	万円	万円	万円	億円	億円
未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	以上
806	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧

3 漁業の専業・兼業

(1) 過去1年間に行った事業が漁業のみの場合は「2」、他の事業も行った場合は「1」を○で囲んでください。

	兼業	専業
807	①	②

「専業」で本所・本社の場合は「4 事業別の子会社数」へ進んでください。なお、漁業専業で単独事業所の場合はここで終わります。

(2) 過去1年間の総販売金額に占める漁業部門の割合について、当てはまる番号を一つ○で囲んでください。

	25%未満	25～50～	75%以上
808	①	②	③

(3) 過去1年間に漁業以外に行ったすべての事業の事業所の数を記入してください。
そのうち販売金額が最も多かったものを○で囲んでください。

	事業所の数	販売金額が最も多かったもの1つに○印
811	水産加工業	①
812	製造業	②
813	卸売・小売業、飲食業	③
814	サービス業	④
815	冷蔵倉庫業	⑤
816	その他	⑥

(4) 自社用の冷凍・冷蔵工場数を記入してください。(寄託品を取り扱わない自社用の水産物を保存する冷凍・冷蔵工場数)

817	:	:
-----	---	---

4 事業別の子会社数

事業別に子会社数を記入してください。

821	漁業		⋮	⋮
822	製造業	水産加工業	⋮	⋮
823		その他	⋮	⋮
824	卸売・小売業、飲食業		⋮	⋮
825	サービス業		⋮	⋮
826	その他	冷蔵倉庫業	⋮	⋮
827		その他	⋮	⋮

調査は以上で終わります。
ご協力ありがとうございました。

内容の問合せのみに使用させていただきますので、記入された方の氏名と電話番号の記入をお願いします。

記入者 :

電話番号 :